

東交通安全情報 No.10 令和7年6月末の交通事故概況(東警察署管内)

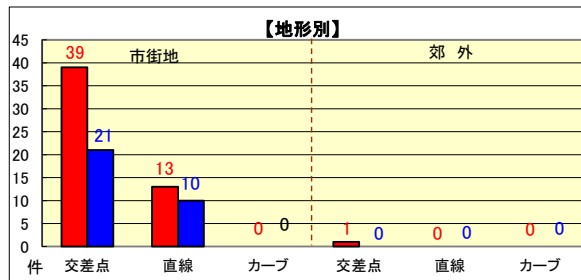
【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年	6年	前年対比
人身発生件数	56	45	39	40	56	53							289	312	-23
死者数	2	0	0	0	1	0							3	1	2
傷者数	58	48	43	41	62	56							308	349	-41
物件事故	545	767	581	403	412	401							3,109	3,569	-460

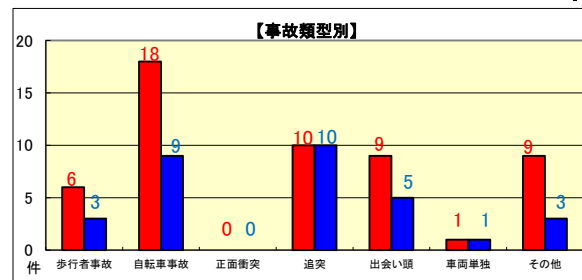
○ 先月と比べ、人身事故及び物件事故は僅かに減少した。

■ ~ 令和7年 ■ ~ 令和6年

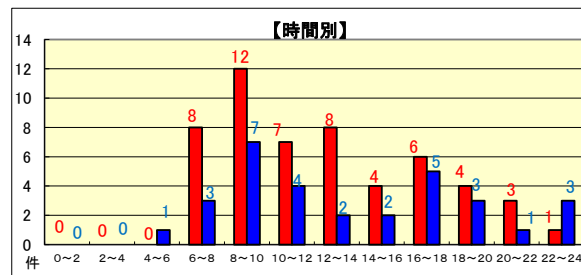
人身交通事故の主な特徴



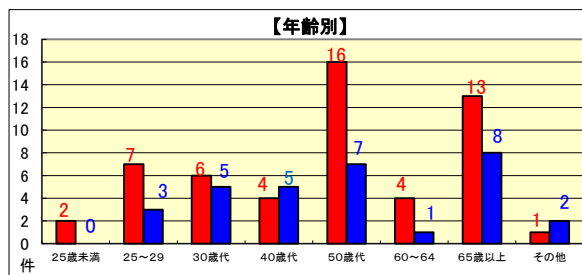
○ 昨年と比べ、市街地交差点での事故が大幅に増加しており、全体の73.6%を占めている。



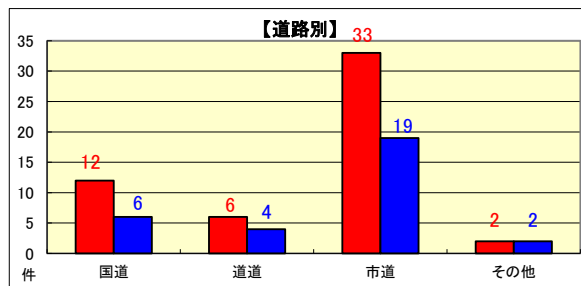
○ 昨年と比べ、歩行者事故、自転車事故、出会い頭事故が増加しており、最も多い自転車事故は倍増している。



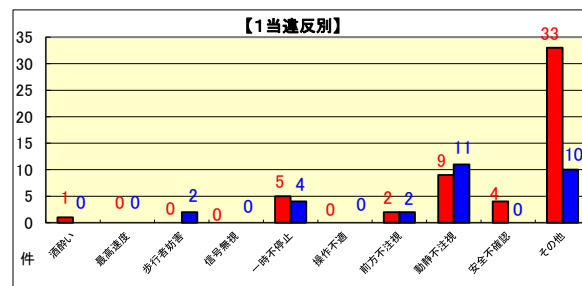
○ 昨年と同様に8時~10時台の事故が最も多い。次いで6~8時台、12~14時台が多く昨年よりも大幅に増加している。



○ 昨年と比べ、50歳代の事故が大幅に増加し、最も多く、次いで65歳以上の事故が多い。



○ 昨年と同様に市道での事故が最も多く、全体の62.3%を占めている。



○ 昨年と比べ、動静不注意による事故は減少したものの、最も多い事故類型であり、次いで一時不停止による事故が多い。



暑さにより、頭痛・眠気・疲労等を感じた時は、こまめな休憩を取り、体調の優れない時は運転を控えましょう。